

3 各都市像別の分析と取組

以下では、都市像ごとに、財務情報の分析と主な取組を紹介しています。

(1) 都市像別の有形固定資産及び行政コストの割合

荒川区では、概ね 20 年後の将来像として「幸福実感都市あらかわ」を掲げ、平成 18 年度に荒川区基本構想（以下「基本構想」といいます。）を策定し、平成 29 年度には基本計画の見直しを行いました。

以下では、「基本構想」で定めた都市像ごとに、行政コスト財務情報のほか、行政評価システムで測定している区民サービス指標等を掲載しています。

都市像	目指す方向性
①生涯健康都市	区民一人一人が、生涯にわたって心身ともに健康で生き生きと過ごせるまちを目指します。また、高齢者や障がい者を含め、誰もが安心して暮らせる活気ある地域社会を目指します。
②子育て教育都市	子育て環境の充実を図り、子育て世代が働きやすく、安心して子どもを産み、育てられるまちを目指します。また、心豊かにたくましく学び、生きる子どもを、地域社会全体で育むとともに、生涯にわたって学ぶことができるまちを目指します。
③産業革新都市	モノづくり産業を中心とした区内の産業集積を生かしつつ、社会経済状況の変化を踏まえた産業構造の転換への対応や、新産業の創出を支援するとともに、商業の振興を図り、地域経済が持続的に発展するまちを目指します。また、区内の観光資源を積極的に情報発信することにより、人を引き付ける魅力あるまちを目指します。
④環境先進都市	地球環境を守るため、内外から注目される先進的な地球温暖化・ヒートアイランド対策を、地域ぐるみで積極的に推進するまちを目指します。また、隅田川や公園など、水と緑に恵まれた良好な居住環境や美しい街並みを大切にした景観の形成に配慮したまちを目指します。

⑤文化創造都市	伝統文化の継承と新しい文化の創造とが調和している多彩なまちを目指します。また、あらかわのまちに息づく連帯感や助け合いの心、下町らしい人情味あふれるコミュニティを最大限に生かして、地域の連携と協働が活発に行われるまちを目指します。
⑥安全安心都市	都市基盤の整備を着実に進めるとともに、地域コミュニティが機能している荒川区の強みを最大限に生かし、ハード、ソフトの両面から、災害に強い安全なまちを目指します。また、地域ぐるみでの防犯活動や交通安全対策を通じて、犯罪や事故のない安心して暮らせるまちを目指します。
⑦計画推進のために	上記6つの都市像の実現に向け、区民参画・協働の推進や区政に関する情報提供の拡充を図るとともに、健全な財政運営や職員育成の充実などに努め、区民に信頼される質の高い区政を推進していきます。

※行政評価で対象としている事務事業を集計しているため、一般会計財務諸表、各特別会計財務諸表の合計とは一致しません。

I 生涯健康都市

生涯健康で生き生きと生活できる まちの実現

- 親子の健康推進【再掲】
- 児童生徒の健康づくりと体力向上【再掲】
- 青壮年期の健康増進
- 介護予防の推進【再掲】
- 高齢者の社会参加の促進【再掲】
- スポーツの推進【再掲】
- 健康危機管理体制の整備
- 地域医療の充実
- 健康を支える保険・医療体制の適正な運営

高齢者や障がい者が 安心して暮らせる社会の形成

- 高齢者の社会参加の促進
- 介護予防の推進
- 高齢者の在宅生活の支援
- 介護サービス基盤の充実
- 高齢者の住まいの確保
- 在宅医療・介護の連携推進
- 障がい者の相談・支援体制の充実
- 障がい者の住まい・日常生活に対する支援
- 障がい者の就労支援・生きがいの創生
- 障がいのある子どもの健全育成
- バリアフリーの推進
- 低所得者の自立支援
- 福祉の基盤整備

II 子育て教育都市

子育てしやすいまちの形成

- 多様な子育て支援の展開
- 保育・幼児教育の環境整備と質の向上
- 子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援
- 児童相談所の設置及び円滑な運営
- 親子の健康推進
- 小児医療の充実

心豊かにたくましく生きる子どもの 育成と生涯学習社会の形成

- 確かな学力の定着・向上
- 創意と工夫にあふれた教育の推進
- 体験学習等の推進
- 児童生徒の健康づくりと体力向上
- 魅力ある教師の育成
- 学校施設等の整備
- 小中学校・幼稚園の運営
- 余暇を利用した学習機会の提供
- 地域と連携した学校づくり
- 子どもの健全育成
- 家庭教育の支援と地域教育力の向上
- 生涯学習活動の支援
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり【再掲】

III 産業革新都市

活力ある地域経済づくり

- 産業基盤の整備・充実
- 創業・新事業創出の支援
- 企業経営革新の支援
- 活気あふれる商店街づくり
- 魅力あふれる個店づくり
- 就労・人材確保の支援
- 消費生活の安全安心の確保

人が集う魅力あるまちの形成

- 観光資源の発掘とにぎわいの創出
- 受入体制の充実と観光情報の発信

幸福実感都市 あらかわ

IV 環境先進都市

地球環境を守るまちの実現

- 温暖化対策の推進
- 資源循環型社会の形成
- ごみの適正処理の推進

良好で快適な生活環境の形成

- 緑とうるおい豊かな生活環境づくり
- 快適な居住環境の形成
- 快適な生活道路の整備
- まちの美化の推進
- バリアフリーの推進【再掲】

V 文化創造都市

伝統文化の継承と都市間交流の推進

- 芸術文化の振興
- 国内・海外都市との交流の推進
- 伝統的文化の保存と継承

活気ある地域コミュニティの形成

- 地域活動の支援と人材育成
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり
- 「読書のまちづくり」の推進
- スポーツの推進
- 青少年健全育成運動への支援
- 人権・平和の普及啓発

VI 安全安心都市

防災・防犯のまちづくり

- 災害時における体制の強化
- 防災基盤の整備
- 災害に強い街づくりの推進
- 犯罪をゆるさないまちづくりの推進
- 交通安全対策の推進

利便性の高い都市基盤の整備

- 快適な市街地環境への誘導
- 都市計画道路の整備
- 交通環境の整備
- 市街地再開発事業等の推進

VII 計画推進のために

区民の主体的な区政参画と連携強化

- 区民参画・協働の推進
- 広聴機能の充実
- 選挙の執行
- 議会運営

積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

- 区政に関する情報提供の拡充
- 窓口サービス等の充実
- 事務の適正・公正な執行
- 統計・調査の推進
- 各種団体等との円滑な連携
- 監査機能の充実
- 事務の共同処理

目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

- 戦略的な政策形成と行政改革の推進
- 健全な財政運営
- 税収の安定的な確保
- 人材の活用と職員育成の充実
- 情報システムの適正な整備と安全確保
- 公共施設等の効率的な活用と適正な管理

凡例

政策

重点施策

通常の施策

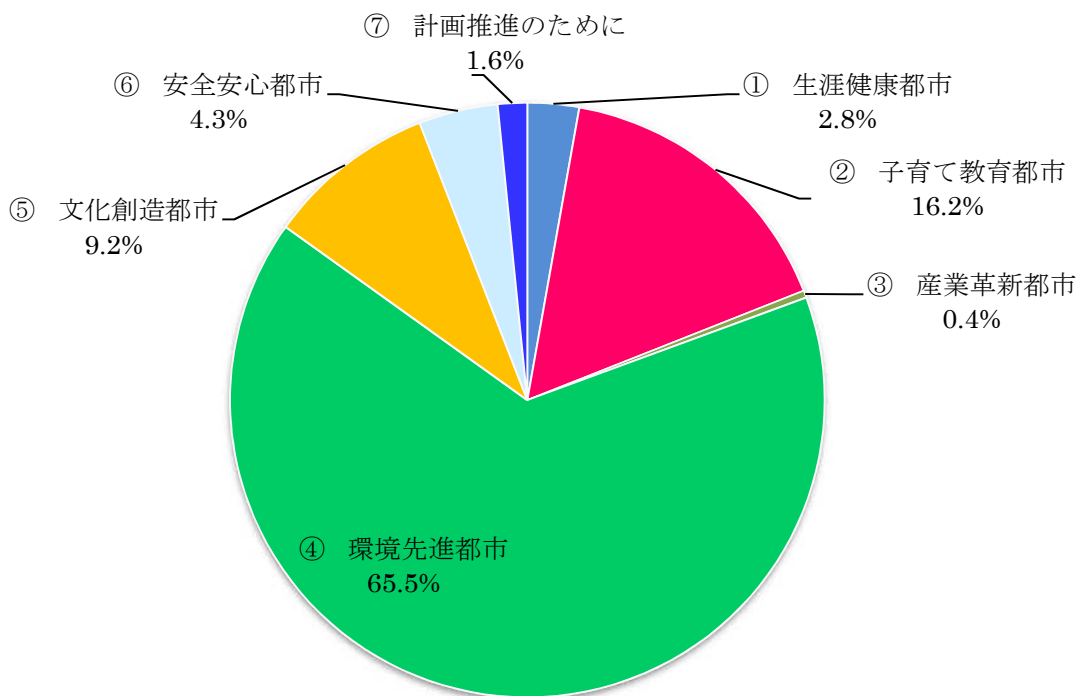
① 有形固定資産の都市像別割合

有形固定資産の都市像別割合を見ることにより、都市像別の公共資産形成の比重を把握することができます。荒川区では、道路や公園が含まれる「環境先進都市」の割合が約 65.5%と最も高く、保育園や小学校が含まれる「子育て教育都市」の 16.2%と合わせると 81.7%になります。対して、区内事業者等への融資や観光事業が中心の「産業革新都市」は、所有している施設等が少ないため、割合としては 0.4%にとどまっています。荒川区の資産整備は、道路や公園などのインフラ整備、小中学校などの教育施設の整備を中心に行ってきたことが分かります。

(単位：百万円)

都市像	令和3年度		令和4年度		差額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
① 生涯健康都市	9,537	2.6%	9,496	2.8%	△41	0.0%
② 子育て教育都市	59,023	16.7%	58,388	16.2%	△635	△0.5%
③ 産業革新都市	1,359	0.4%	1,313	0.4%	△46	0.0%
④ 環境先進都市	230,285	65.1%	233,232	65.5%	2,947	0.4%
⑤ 文化創造都市	33,817	9.6%	32,460	9.2%	△1,357	0.0%
⑥ 安全安心都市	15,056	4.3%	15,657	4.3%	601	0.0%
⑦ 計画推進のために	5,082	1.3%	5,166	1.6%	84	0.3%
有形固定資産合計	354,159	100.0%	355,712	100.0%	1,553	-

【有形固定資産の都市像別割合（令和4年度）】



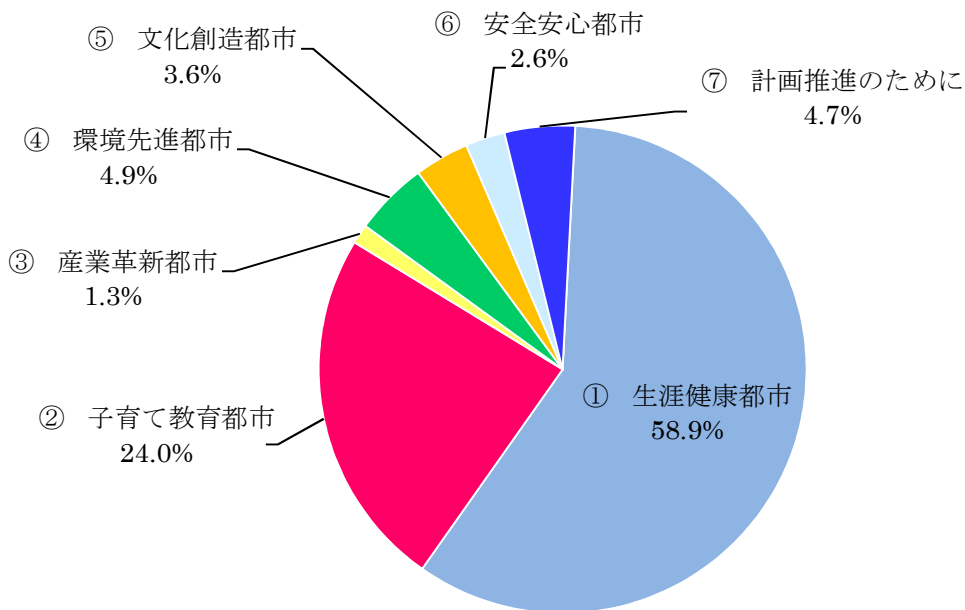
② 行政コストの都市像別割合

行政コストの都市像別割合を見ることにより、都市像ごとの行政サービスを提供するために消費したコストの比重を把握することができます。荒川区では健康、福祉分野にあたる「生涯健康都市」が58.9%と最も高くなっています。

(単位：百万円)

都市像	令和3年度		令和4年度		差額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
① 生涯健康都市	74,198	58.9%	74,931	58.9%	733	0.0%
② 子育て教育都市	29,927	23.7%	30,448	24.0%	521	0.3%
③ 産業革新都市	1,489	1.2%	1,630	1.3%	141	0.1%
④ 環境先進都市	6,258	5.0%	6,243	4.9%	△15	△0.1%
⑤ 文化創造都市	4,680	3.7%	4,600	3.6%	△80	△0.1%
⑥ 安全安心都市	3,412	2.7%	3,319	2.6%	△93	△0.1%
⑦ 計画推進のために	6,053	4.8%	5,956	4.7%	△97	△0.1%
行政コスト合計	126,017	100.0%	127,127	100.0%	1,110	-

【行政コストの都市像別割合（令和4年度）】



(2) 各都市像別の財務データ分析と取組状況

① 生涯健康都市

この都市像には、高齢者福祉や障がい者福祉、生活保護等の福祉分野と、感染症や生活習慣病等の予防や食の安全等の健康分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策 01 生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現	0	0
政策 02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成	9,537	9,496
有形固定資産合計	9,537	9,496

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策 01 生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現	34,506	35,232
政策 02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成	39,692	39,700
行政コスト合計	74,198	74,932

- 「生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現」では、行政コストの約8割を国民健康保険等への医療給付の補助費が占め、コロナワクチン接種に係る国庫支出金の返還等で増加しました。
- 「高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成」では、高齢者や障がい者、低所得者への支援を行っており、行政コストの約5割を主に低所得者の生活や住宅、医療に対する手当等の扶助費が占め、約4割を主に介護サービス給付費等の補助費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 東京女子医科大学東医療センター移転後の新病院として、令和5年4月の開院に向けて令和あらかわ病院の開設支援を行い、総合的な診療科目に対応し、240床の病床を兼ね備え、365日24時間体制の救急医療を提供し、感染症にも対応できる体制の整備につなげました。
- フレイル予防や、低栄養防止・口腔保健の向上等を目的とした講演会を実施するとともに、認知機能の向上や閉じこもり・孤立化防止を目的とした事業を実施しました。また、高齢者等の安心な入浴機会の確保など、自立した生活を支援し、介護予防のさらなる推進を図りました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
健康状態がよいと感じる区民の割合(%)	42.7	46.9	51.9
要介護等認定者の出現率(65~74歳)(%)	5.01	5.12	4.9
要介護等認定者の出現率(75歳以上)(%)	31.66	31.56	31.9

② 子育て教育都市

この都市像には、保育園整備や子どもの健康に関わる子育て支援分野と、学校教育や生涯学習等の教育分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位:百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策03 子育てしやすいまちの形成	18,789	18,397
政策04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成 と生涯学習社会の形成	40,234	39,991
有形固定資産合計	59,023	58,388

【行政コスト】

(単位:百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策03 子育てしやすいまちの形成	22,978	23,004
政策04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成 と生涯学習社会の形成	6,949	7,444
行政コスト合計	29,927	30,448

- 「子育てしやすいまちの形成」では、保育所の運営を始め、様々な子育て支援事業が行われており、行政コストの約5割を私立保育園の運営費等の扶助費が占めています
- 「心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成」では、充実した学校教育の実施とともに、生涯学習活動の支援を行っており、行政コストの約6割を学校教育関連の委託料等の物件費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 放課後子ども教室と学童クラブを一体的に整備・運営し、両事業を利用する児童が体験プログラムと一緒に参加できる環境を整え、交流を図る「放課後子ども総合プラン」を推進しました。また、令和4年4月にリニューアルした荒川遊園では、夜間開園の実施や季節ごとのイルミネーション等で新たな魅力を創出するとともに、クリスマスマーケット等の様々なイベントを開催し、誘客を図りました。
- 児童生徒の基礎的な学力を定着させるため、タブレットPCを用い、児童生徒が自ら意欲的に学べるデジタル教材(ドリル型コンテンツ)を授業等で活用する取組を全小中学校で実施し、児童生徒の主体性の育成を図りました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
あらかわ遊園入園者数(人)	385,937	500,000	500,000
授業でタブレットPCを効果的に活用している 教員の割合(%)	85.0	86.0	90.00

③ 産業革新都市

この都市像には、区内産業の発展や地域経済の活性化に関わる産業・観光分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策05 活力ある地域経済づくり	1,357	1,311
政策06 人が集う魅力あるまちの形成	2	2
有形固定資産合計	1,359	1,313

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策05 活力ある地域経済づくり	1,397	1,524
政策06 人が集う魅力あるまちの形成	92	92
行政コスト合計	1,489	1,616

- 「活力ある地域経済づくり」では、創業支援や就労支援を行っており、行政コストの約6割を融資利子補給・信用保証料補助、経営力強化のための補助費等が占めています。令和4年度はキャッシュレスポイント還元事業の実施により、物件費等が増加しました。
- 「人が集う魅力あるまちの形成」では、観光振興事業を行っており、行政コストの約5割を観光イベントの実施費用等を含む物件費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 厳しい経営環境にある区内中小企業に対し、経営の安定、活性化及び事業承継をより一層推進するため、融資借受けに伴う金利や信用保証料の負担軽減策を実施し、円滑な資金繰りを支援しました。また、燃料価格や仕入価格の高騰に対応するため、低金利の経済急変対応融資(原油価格・物価高騰等対応)のあっせんを実施し、区内中小企業の資金調達の支援を行いました。
- 区のイメージアップと誘客の促進を図るため、区ホームページやツイッターを活用するとともに、多言語で作成している各種まちあるきマップの配布を通じ、区の魅力を広く発信しました。また、あらかわ遊園のリニューアルオープンに合わせ、謎解きイベントの実施やるるぶ荒川区の発行などを通じ、より一層のにぎわいを創出し、地域経済の活性化を図りました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
融資実行件数(件)	1,129	1,100	900
まちあるきマップ発行部数累計(千部)	2,193	2,221	2,281

④ 環境先進都市

この都市像には、リサイクルや地球温暖化に関わる環境・清掃分野と、公園整備等の生活環境分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策07 地球環境を守るまちの実現	2,967	2,350
政策08 良好で快適な生活環境の形成	227,318	230,883
有形固定資産合計	230,285	233,233

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策07 地球環境を守るまちの実現	3,515	3,543
政策08 良好で快適な生活環境の形成	2,743	2,700
行政コスト合計	6,258	6,243

- 「地球環境を守るまちの実現」では、地球温暖化対策や清掃リサイクル事業を行っており、行政コストの約4割をごみの収集運搬等に係る物件費が占め、約3割を清掃一部事務組合に拠出する分担金にあたる補助費が占めています。
- 「良好で快適な生活環境の形成」では、行政コストの約3割を公園や児童遊園の管理に係る経費や区営住宅の運営に係る経費にあたる物件費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 集団回収を実施する団体に対する報奨金の支給、集団回収を実施する町会に対する回収支援金の支給、持ち去り対策用物品購入補助金の支給などの支援策を継続して行いました。また、資源の持ち去り対策として、パトロール等を行いました。
- 令和4年4月に全面的に開園した宮前公園の隅田川から都電通りまでのエリアに続き、都電通り南側のエリアの整備に着手しました。令和4年度は、先行して園内通路の仮整備を行うとともに、この公園を新病院と連携した災害時の防災拠点として活用することを目指し、整備内容についての検討を進めました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
区施設温室効果ガス排出量(百トン/年-CO2)	133	126	105
区民1人1日当たりの総排出量(グラム)*	765	759	739
公園・児童遊園面積(ha)	45.3	45.3	48.0

*総排出量=総ごみ量+資源回収量

⑤ 文化創造都市

この都市像には、伝統文化や都市間交流、読書、スポーツ等の文化・コミュニティ分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策09 伝統文化の継承と都市間交流の推進	3,331	3,178
政策10 活力ある地域コミュニティの形成	30,486	29,282
有形固定資産合計	33,817	32,460

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策09 伝統文化の継承と都市間交流の推進	926	880
政策10 活力ある地域コミュニティの形成	3,754	3,720
行政コスト合計	4,680	4,600

- 「伝統文化の継承と都市間交流の推進」では、伝統工芸技術の保存継承支援や交流都市等との都市間交流を行っており、行政コストの約4割をイベント経費や文化施設の指定管理料といった物件費が占めています。
- 「活力ある地域コミュニティの形成」では、行政コストの約5割を「ゆいの森あらかわ」の施設維持管理に要する委託料や区民施設の指定管理料を含む物件費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 「荒川区俳句のまち宣言」を踏まえ、俳句文化の裾野を広げるため、インターネットを活用する等、区民が気軽に参加できる投句事業や中高生向けの俳句事業、区内地域団体及び俳句団体と連携した事業を実施しました。また、俳句を始めるきっかけとなる初心者向け講座の開催や、「俳句のまち あらかわ」に関するPRグッズの作成・配布を行うなど、区の俳句文化を区内外に強く発信しました。
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底するとともに、ゆいの森あらかわの各機能を有機的に連携させた事業を通じて、区民の生涯学習や子育て支援、地域の文化とコミュニティの醸成を図りました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
ふるさと文化館利用者数(人)	16,040	18,000	24,500
ゆいの森あらかわのイベント等の参加者数(人)	18,488	20,000	40,000

⑥ 安全安心都市

この都市像には、防災・防犯分野と、再開発や交通等のまちづくり分野の事業が含まれていません。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策11 防災・防犯のまちづくり	8,288	8,661
政策12 利便性の高い都市基盤の整備	6,768	6,996
有形固定資産合計	15,056	15,657

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策11 防災・防犯のまちづくり	2,364	2,182
政策12 利便性の高い都市基盤の整備	1,048	1,137
行政コスト合計	3,412	3,319

- 「防災・防犯のまちづくり」では、老朽木造住宅の建替えや除却、災害対策、犯罪抑止の事業を行っており、行政コストの約4割をパトロール業務の委託料や不燃化特区推進事業に係る測量などの委託料を含む物件費が占めています。
- 「利便性の高い都市基盤の整備」では、再開発事業やコミュニティバス運営、放置自転車対策等の事業を行っており、行政コストの約4割を再開発事業の補助金等の補助費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 大規模地震発生時における、市街地火災から区民の生命及び財産を守るため、老朽木造建築物の建替えや除却の促進による地域の不燃化を進めるとともに、初期消火や救助活動のための災害用資器材を配備した防災スポットの整備、主要生活道路の拡幅等を重点的かつ集中的に取り組み、燃えない・燃え広がらない災害に強い街づくりを推進しました。
- 市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用、住環境の整備、都市機能の更新及び駅前地区の活性化を目指し、三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、市街地再開発事業を推進しました。また、三河島駅前北地区については再開発組合、西日暮里駅前地区については準備組合に対し、事業計画作成（基本設計、建物調査等）に係る費用の一部を助成しました。

<主な成果指標>

指標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
不燃領域率（荒川・南千住地区）（%）	65.8	66.4	70超
不燃領域率（町屋・尾久地区）（%）	64.5	65.0	70超
市街地再開発事業の進捗率（%）	83	83	92

⑦ 計画推進のために

議会や選挙、総務、広報、窓口サービス、財政等の分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策13 区民の主体的な区政参画と連携強化	0	0
政策14 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進	476	472
政策15 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進	4,606	4,694
有形固定資産合計	5,082	5,166

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度
政策13 区民の主体的な区政参画と連携強化	813	802
政策14 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進	2,390	2,300
政策15 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進	2,860	2,854
行政コスト合計	6,063	5,956

- 「区民の主体的な区政参画と連携強化」では、協働の推進の他に、選挙や議会の運営を行っており、行政コストの約1割を区民参画に係る事業に要した物件費が占めています。
- 「積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進」では、広報や窓口サービス、事務監査の事業を行っています。行政コストの約3割を戸籍・住民基本台帳に係るシステムに要する費用や区報制作委託等を含む物件費が占めています。
- 「目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進」では、行財政運営や人材育成、公共施設の管理といった事業を行っており、行政コストの約5割を情報システムの保守や、庁舎の維持管理に係る委託料等を含む物件費が占めています。

<令和4年度の主な取組>

- 来庁者の申請手続きにかかる負担の軽減や庁内滞在時間の縮減による区民サービス向上のため、各種手続きのデジタル化や、サポートが必要な方への手続きの案内及び相談支援、オンライン申請システムなどの活用を行うことにより、窓口サービスの改善を推進しました。
- 全政策・施策・事務事業の評価を実施し、コストを意識した効果的かつ効率的な区政運営を図ることで、区民サービスの向上に努めました。さらに、サンセット対象事務事業については、公会計を用いたフルコスト分析を行い、必要性、有効性等を改めて検討することで、事業の休止・完了につなげ、更なる歳出抑制を図りました。

<主な成果指標>

指 標	令和4年度	(見込み) 令和5年度	(目標値) 令和8年度
区政に関心がある区民の割合 (%)	55.1	60.0	60.0
職員に対する感謝の声の件数 (区民の声) (件)	59	80	100
実質公債費比率	5%未満	5%未満	5%未満